SkyPDF TerminalServer/TerminalServer Pro 8 リリースノート

以下にSkyPDF TerminalServer/TerminalServer Pro 8 の更新内容を示す

2025/2/3
（株）スカイコム

製品バージョン	バージョン				内容	日付	SkyPDF Terminal Server Pro	SkyPDF Terminal Server
	V3 Driver	V4 Driver	Viewer	Utility				
8.2.3	8.4.2.1	1.0.5	8.2.3	8.4.2.1	■共通	2025/2/3		
					○機能追加・変更			
					・Microsoft Office 2024に対応		○	○
					・Windows Server 2025に対応		○	○
					■Viewer			
					○機能追加・変更			
					・政府認証基盤(GPKI)発行の組織証明書を発行している「日本政府ルートCA証明書」や「組織サブCA証明書(中間証明書)」をダウンロードする機能の追加		○	
					−政府認証基盤(GPKI)発行の組織証明書を用いた署名検証対応		○	
					・RSAの鍵長4096bitの証明書を用いた署名付与対応		○	
					・リモート署名機能を提供する以下ベンダーのサービスとの連携で、署名付与に失敗する場合があったリモート証明書に対応		○	
					−GMOグローバルサイン株式会社(電子印鑑ソリューションDSS byGMO)		○	
					−署名検証において、証明書チェーン検証に失敗していた場合、総合判定を「有効」としていたが、「不明」に変更		○	
					・Viewerでアマノタイムスタンプを付与する際に、プロキシのBasic認証を行う設定時に認証ダイアログを表示していたが、非表示に変更		○	
					○不具合改修			
					・リンク注釈のLaunchアクションにてPDFファイルを別ウインドウで開く設定の場合に、リンク先にジャンプしなかった問題の修正		○	
					・プロキシのBasic認証を行う設定時に以下機能の実行処理が失敗していた問題を修正		○	
					−GPKI環境設定における証明書ダウンロード機能		○	
					−リモート署名機能における署名付与		○	
					■V3 Driver			
					○不具合改修			
					・印刷時の一時フォルダに大量のファイルが存在する場合に印刷速度が劣化する問題の修正		○	○
					■Utility			
					○不具合改修			
					・結合実行時、エラーが発生した際に結合元ファイルが削除されてしまう可能性がある問題の修正		○	○
8.2.0	8.4.1.2	1.0.5	8.2.0	8.4.1.2	■共通	2024/10/2		
					○機能追加・変更			
					・暗号化レベルのラベルを変更		○	
					−例：「高(256−bit AES)」から「256−bit AES(推奨)」へ変更		○	
					■Viewer			
					○機能追加・変更			
					・PAdES署名時の署名タイムスタンプや文書タイムスタンプに「認定タイムスタンプ byGMO」を使用可能とする機能の追加		○	
					・環境設定から「アマノタイムスタンプ」タブと「SEIKOタイムスタンプ」タブを廃止し、「タイムスタンプ」タブに統合		○	
					・環境設定で設定する「SEIKO Time Stamp Service」の接続URLのデフォルト値を変更		○	
					・「認定タイムスタンプ byGMO」で付与されたタイムスタンプを検証可能とする機能の追加		○	
					・リモート署名機能を提供する以下ベンダーのサービスとの連携し、署名付与する機能の追加		○	
					−GMOグローバルサイン株式会社(電子印鑑ソリューションDSS byGMO)		○	
					−サイバートラスト株式会社(iTrust リモート署名サービス)		○	
					・外観のサイズ(縦長や横長)によって、テキスト文字列の表示方法の改善させるために、署名外観の挿入方法を変更		○	
					・署名検証において、失効情報が検証日時において有効期限切れの場合、証明書が有効期限内であれば、最新の失効情報をもとに検証するように改善		○	
					・GPKI/LGPKIの署名検証を行う環境がオフライン(LDAP通信不可)時、「署名の失効状態を検証する」がOFFの場合は、LDAP通信を行わないように改善		○	
					・環境設定の「リモート署名」タブの追加		○	
					・環境設定の「電子署名」タブ、「署名テキスト」タブのレイアウト配置変更		○	
					・認証機能において以下、挙動を変更		○	
					−PDFオープン状態の「認証解除」および「認証切替」ボタンの"非活性"状態を"活性"状態に変更し、ボタン押下後メッセージを出力		○	
					−認証するマシンの日付フォーマット設定が和暦であっても認証可能とするように対応		○	
					○不具合改修			
					・特定の構造のPDFの場合に透過されたパスが意図しない色で印刷される場合がある問題の修正		○	
					■V3 Driver			
					○不具合改修			
					・画像すかしに透過ビットマップを指定した場合に、すかしの配置画面のすかしのサイズが不正になる問題の修正		○	○
					・画像すかしに圧縮形式がBI_BITFIELDSの画像を指定した場合に、PDFが生成されない場合がある問題の修正		○	○
					・SkyPDF8 Ver 8.0.0 以降からアップデートした場合に保存先設定が「最後に保存したフォルダ」に補正されてしまう場合がある問題の修正		○	○
					■Utility			
					○不具合改修			
					・起動時の画面設定に指定したタブがアプリ起動時に表示されない問題の修正		○	○
8.1.0	8.4.1.1	1.0.5	8.1.0	8.4.0.1	■共通	2024/6/4		
					○不具合改修			
					・サービスからPDF変換を行う際にサービスのログオン設定がローカル システム アカウントの場合にPDF生成が失敗する問題の修正		○	○
					■Viewer			
					○機能追加・変更			
					・文書等署名用官職証明書(GPKI)を発行している「日本政府ルートCA証明書」や「官職サブCA証明書(中間証明書)」をダウンロードする機能の追加		○	
					・商業登記電子証明書の署名者名を<商号又は名称>から<法人代表者の氏名>と<商号又は名称>を含んだ名称に変更		○	
					・ファイル埋め込み、ファイル添付およびリンク注釈のオープン時におけるダイアログのデフォルトフォーカスボタンを「いいえ/キャンセル」に変更		○	
					○不具合改修			
					・インストール後、認証に失敗し、アプリケーションが起動できない可能性がある問題の修正		○	
					・検証情報(DSS/VRI)が既に追加されているPDFに対して、再度検証情報の追加を行った際、DSSエントリー配下の参照情報が不足する場合がある問題の修正		○	
					■V3 Driver			
					○不具合改修			
					・印刷命令としてROPのPATINVERT(0x5a)がパターンブラシかつ、未対応ROPパターンで通知された際にSpoolerが落ちる場合がある問題の修正		○	○
					■Officeアドイン			
					○不具合改修			
					・Microsoft OfficeにSkyPDFアドインを追加している状態で、Microsoft Officeを起動するとフリーズしてしまう場合がある問題の修正		○	○

8.0.0	8.4.0.1	1.0.5	8.0.0	8.4.0.1	■SkyPDF Terminal Server Pro 8 新規作成 ->SkyPDF Terminal Server Pro 7の後継 **<<SkyPDF Terminal Server Pro 7 (7.0.23)からの変更点>>**	2024/3/11		
					■SkyPDF Terminal Server 8 新規作成 ->SkyPDF Terminal Server7の後継 **<<SkyPDF Terminal Server7 (7.0.22) からの変更点>>**			
					■共通			
					○サポートOSの変更など			
					・アプリケーションのアイコンを更新		○	○
					■Installer			
					○機能追加・変更			
					・オープンソースライブラリのライセンスについて記載したファイルを更新		○	○
					・アクティベーション方法を変更		○	○
					-SkyPDF7シリーズまでのシリアルキー認証からライセンスファイル認証へ変更		○	○
					・表示言語の切り替えとして中国語(簡体字、繁体字)の廃止		○	○
					■Viewer			
					○機能追加・変更		○	
					・メニューをリボンUIに刷新		○	
					-「編集」、「注釈」、「署名・捺印」メニュー配下の機能をグループ毎に表示/非表示のカスタマイズを可能とする機能の追加		○	
					-コンテキストメニューやアドイン設定を切り替えるための呼び出し機能の追加		○	
					・アクティベーション方法を変更		○	
					-SkyPDF7シリーズまでのシリアルキー認証からライセンスファイル認証へ変更		○	
					・ISO14533-3対応		○	
					-署名検証時の時刻を後続の署名タイムスタンプや文書タイムスタンプの時刻を用いて検証するように変更		○	
					-署名検証ダイアログにPAdESの状態を表示する機能の追加		○	
					・PAdES署名時の形式に関して、CAdESプロファイル(PAdES-Enhanced)をアプリケーションのデフォルト値に変更		○	
					・CAdESプロファイル(PAdES-Enhanced)で署名した際のPDFバージョンを2.0に変更		○	
					・署名付与時に、署名タイムスタンプを任意とする機能の追加		○	
					・署名付与時に、アーカイブタイムスタンプ(検証情報＋文書タイムスタンプ)を付与する機能の追加		○	
					・署名方法の選択画面のレイアウト配置の変更		○	
					・商業登記電子証明書による署名付与・検証対応		○	
					-商業登記電子証明書を用いて署名付与機能の追加		○	
					-商業登記電子証明書で署名付与されたPDFの検証機能の追加		○	
					・検証情報追加(DSS/VRI)追加した際のPDFバージョンを2.0に変更		○	
					・PDF/A-1b、2b、3b、4、4f規格のPDFに対して以下の条件(ISO32000-1形式：通常署名)で署名した場合、PDF/Aの規格を維持するように変更 ・PKCS#7プロファイル形式 ・検証情報を署名データに含めない ・署名タイムスタンプなし		○	
					・アマノタイムスタンプの外観に関して、「不可視」をアプリケーションのデフォルトに変更		○	
					・「アマノタイムスタンプ」グループのタイムスタンプ付与時の外観が「不可視」である場合、付与ロジックを変更		○	
					・ファイルオープン時に表示されるタブについて以下変更		○	
					-タブに「閉じる」ボタンを追加		○	
					-タブ上にて、「マウスのホイールクリック」、「Ctrl + F4」操作にてタブを閉じる機能の追加		○	
					-タブをドラッグ&ドロップ操作で別ウインドウで開くよう操作改善		○	
					・ナビゲーターについて以下変更		○	
					-「Delete」キーにて、削除可能に変更		○	
					-添付ファイルタブにドラッグ&ドロップ操作で、埋め込みファイルを付与できる機能の追加		○	
					・サーバー連携機能において、現在開いているローカルのPDFを連携先のサーバーへアップロードする機能の追加		○	
					・文書のプロパティ画面のフォント情報にXobject配下のフォント情報も出力するように改善		○	
					・「セキュリティー設定」画面および「証明書によるセキュリティー」画面の暗号化レベルについて「256bit AES」をアプリケーションのデフォルト値に変更		○	
					・製品マニュアルを「PDF形式、CHM形式」から「HTML形式」に変更		○	
					・アプリケーションからFAQサイトへのアクセスする機能の追加		○	
					・OpenSSLライブラリのバージョンをv3.0.13を新規組み込み		○	
					・アマノタイムスタンプライブラリのバージョンを5.30に更新		○	
					・以下機能を廃止		○	
					-IEモード版の廃止		○	
					-表示言語の切り替えとして中国語(簡体字、繁体字)の廃止		○	
					-AD RMSを用いたPDFの閲覧およびセキュリティー付与機能の廃止(Azure RMSは未対応)		○	
					-「セキュリティー設定」画面および「証明書によるセキュリティー」画面の暗号化レベルについて「40bit RC4」の廃止		○	
					■V3 Driver			
					○機能追加・変更			
					・アクティベーション方法を変更		○	○
					-SkyPDF7シリーズまでのシリアルキー認証からライセンスファイル認証へ変更		○	○
					・製品マニュアルを「PDF形式、CHM形式」から「HTML形式」に変更		○	○
					・印刷設定画面のバージョン情報タブからFAQサイトへアクセスする機能の追加		○	○
					・アマノタイムスタンプの外観に関して、「不可視」をアプリケーションのデフォルトに変更		○	○
					・以下機能を廃止		○	○
					-表示言語の切り替えとして中国語(簡体字、繁体字)の廃止		○	○
					-印刷設定画面のセキュリティータブから暗号化レベルについて「40bit RC4」の廃止		○	○
					■V4 Driver			
					○機能追加・変更			
					・アクティベーション方法を変更		○	○
					-SkyPDF7シリーズまでのシリアルキー認証からライセンスファイル認証へ変更		○	○
					■Utility			
					○機能追加・変更			
					・ファイル選択リストへのソート機能の追加		○	○
					・製品マニュアルを「PDF形式、CHM形式」から「HTML形式」に変更		○	○
					■Officeアドイン			
					○機能追加・変更		○	○
					・ヘルプファイル表示機能を追加		○	○